

## 新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

当社では従来より、感染症対策を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の拡がりの懸念を受けて、さらに徹底した対策を行い、安全な献血会場の運営に取り組んでいます。

### 【職員の健康チェックを徹底しています。】

- ★ 日々の実施している健康チェックに加えて、出勤前・出勤時に体温測定を徹底しています。

### 【職員の手指消毒を徹底しています。】

- ★ 職員の出勤時、献血会場入退室時。
- ★ 献血受付時、問診時、献血カード更新時。
- ★ 看護師は献血者ごとに手袋を交換しています。

### 【献血会場の良い衛生環境を保持しています。】

- ★ 献血会場にて使用する機材は日々、消毒液を用いて清掃しています。
- ★ 献血会場の入口で体温測定をするなど、良い衛生環境に配慮した会場設営をしています。

### 《皆様へのお願い》 (付き添いの方もお願いします。)

- ◇ 献血会場では入口に備えている消毒液にて手指消毒をお願いしています。
- ◇ 入口にて体温測定を実施しています。  
(発熱が確認された方については献血会場への入場をご遠慮いただいています。)

新型コロナウイルスの感染の拡大が懸念される現在でも、毎日約 3,000 人の患者さんが輸血を必要としています。尊い命を救うために、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 新型コロナウイルス感染症について

1. 新型コロナウイルス感染症は、飛沫や接触によってうつる感染症です。
2. 新型コロナウイルスは、症状の出していない方（潜伏期にある方）から感染するかどうかは、現状では、はっきりしたことはわかっていません。通常、肺炎などを起こすウイルス感染症の場合、症状が最も強く現れる時期に、他者へウイルスをうつす可能性が最も高くなると言われています。
3. 新型コロナウイルスは、口や目、鼻などの粘膜に付着することにより感染しますので、手洗い、手指消毒等が有効な感染防止となります。
4. 一般のマスクの着用で新型コロナウイルスへの感染を防ぐことはできません。しかし、咳やくしゃみなどによる飛沫の拡散を防ぎますので、感染の拡がりを抑えるのに一定の効果があります。

※厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関するQ&A」より抜粋

## 献血会場での安全対策

◎感染者や感染の疑いのある方の献血会場への入場をお断りしています。

- ①入口での注意喚起（写真①）
- ②体温測定（写真②）
- ③手指消毒（写真③）
- ④お願いパンフレット（写真④）

◎会場入口での手指消毒を徹底し、接触感染を予防します。

（入口の他にも要所に消毒液を設置しています。）


◎献血にご協力いただく方には、健康状態を正確にお答えいただくなど責任ある献血をお願いしています。

「新型コロナウイルス感染症」が発生しています

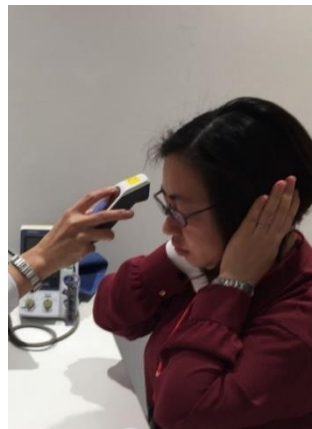
以下に該当する方は  
**「献血」をご遠慮いただいております。**

- ◆ 海外から帰国して「4週間以内」の方
- ◆ 発熱や咳、呼吸困難などの呼吸器症状等のある方
- ◆ 新型コロナウイルス感染症（または感染疑い）と診断された方と、4週間以内に濃厚な接触<sup>※</sup>があった方
- ◆ 新型コロナウイルス感染症（または感染疑い）と診断された方

※「濃厚接触」とは、必要な感染予防策なしで接触すること、または対応で接触することが可能な距離（目安として2メートル）で接触した機会を指します。  
（厚生労働省「新型コロナウイルスに関するQ&A」参照）



日本赤十字社



写真②



写真③

お願い！

献血を受ける皆様のために「責任ある献血」をお願いします。  
※エイズなどの感染症予防に献血を断念しないこと、積極的に申し込まないことをお断りします。

次に該当する方は献血をご遠慮ください

- ✓ 3日以内に 出血を伴う歯科手術（歯肉、歯石除去等）を受けた方
- ✓ 4週間以内に 動物に咬傷（犬猫）した方
- ✓ 3ヵ月以内に ヒトスズメバチの咬傷を受けた方
- ✓ エイズ検査が陽性的な方
- ✓ 6ヵ月以内に 下記に該当する方
  - ① 日本赤十字社が提供する献血用器具（器具、器具消毒機）を使用した方
  - ② 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
  - ③ 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
  - ④ 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
- ✓ 献血前に 下記に該当する方
  - ① 献血前2週間以内に 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
  - ② 献血前2週間以内に 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
  - ③ 献血前2週間以内に 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
  - ④ 献血前2週間以内に 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
- ✓ 下記の内容に準じて 献血し、中絶手術（メドックを含むケミカル中絶手術）を受けた方
- ✓ 献血前2週間以内に 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
- ✓ 献血前2週間以内に 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
- ✓ 献血前2週間以内に 献血用器具（器具消毒機）を使用した方
- ✓ シフトウイルス感染症（シフト）と診断され、治療後1ヵ月間を経過していない方

次に該当する方は職員にお申し出ください

- ✓ 3日以内に 発熱、咳、呼吸器症状等のある方
- ✓ 海外在住の方
- ✓ 献血前2週間以内に 献血用器具（器具消毒機）を使用した方

※献血前2週間以内に 献血用器具（器具消毒機）を使用した方

上記に該当しない方でも、献血前日より献血を断念することをお断りします。

2018年10月版

写真④

写真①

**Q1 献血会場で感染することはないのか？**

A1 以下の対策により安全な会場設営に努めています。  
体温測定、手指消毒、会場内での消毒及び清掃を徹底し感染防止に細心の注意を払っています。

**Q2 日赤職員から感染する可能性がないのか？**

A2 体温測定、手指消毒、会場の消毒及び清掃を徹底しています。看護師は献血者毎に手袋を交換しています。

**Q3 既に感染している献血者が無自覚で献血会場に来ることはないのか？**

A3 献血会場入口での体温測定で、発熱が認められる方及び以下の項目に該当する方は、会場への入場をご遠慮いただいています。

- ・海外から帰国してから4週間以内の方
- ・発熱や咳、呼吸困難などの呼吸器症状等のある方
- ・新型コロナウイルス感染症（または感染疑い）と診断された方と、4週間以内に濃厚な接触があった方。

**Q4 これまでに感染した方が献血に来た事例はあるのか？**

A4 ありません。また、万が一来られた場合は、献血をご辞退いただいています。

**Q5 献血実施後に、社内で献血協力者以外の社員に感染が確認された場合はどのような対応を取ればいいのか？**

A5 血液センターへのご連絡は不要です。献血された方が、献血後4週間以内に医療機関で新型コロナウイルス感染症と診断された場合は、血液センターへのご連絡をお願いしています。

**Q6 献血することによって、その後感染しやすくなるのか？**

A6 そのようなことはありません。

**Q7 新型コロナウイルス対応として献血を中止もしくは延期したいが？**

A7 献血会場の安全対策は万全を期していますので、予定どおり是非献血にご協力をお願いします。